Creative Enzymes®

ネイティブ アルカリゲネス・フェカリス 3-ヒドロキシブチル酸デヒドロゲナーゼ

Cat. No. NATE-0005

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	哺乳類のシステムでは、β-ヒドロキシ酪酸脱水素酵素は内因性ミトコンドリア膜に局在し、活性にはホスファチジルコリンを必要とします。□照的に、Pseudomonasからの酵素は可溶性の細胞質酵素であり、リン脂質のアロステリック活性化因子を必要としません。この酵素は、ケトン体を代謝エネルギーの源として利用するために必要です。3-ヒドロキシ酪酸をアセト酢酸に酸化する反□を触媒し、これはケトン体をクエン酸に□換する最初のステップであり、その後、三カルボン酸回路（クレブス回路）を介してさらに代謝されます。
用途	ケトン体の酵素的測定に役立ちます
別名	3-ヒドロキシブチル酸脱水素酵素; 3-HBDH; NAD-β-ヒドロキシブチル酸脱水素酵素; ヒドロキシブチル酸酸化還元酵素; β-ヒドロキシブチル酸脱水素酵素; D-β-ヒドロキシブチル酸脱水素酵素; D-3-ヒドロキシブチル酸脱水素酵素; D-(–)-3-ヒドロキシブチル酸脱水素酵素; β-ヒドロキシブチル酸脱水素酵素; 3-D-ヒドロキシブチル酸脱水素酵素; β-ヒドロキシブチル酸脱水素酵素; EC 1.1.1.30; 9028-38-0

製品情報

由来	アルカリゲネス・フェカリス
外□	白い粉
形態	フリーズドライパウダー
***EC*番号**	EC 1.1.1.30
***CAS*登□番号**	9028-38-0
分子量	60±5 kDa (TSK G–3000SW); 30±5 kDa (SDS–PAGE)
活性	> 1,500 U/mg
混入物	NADHオキシダーゼ < 0.0004%
等電点	pH 5.0±0.2
***pH*安定性**	5.5-11.0 (37°C, 60分)
最適pH	8.5
熱安定性	37°C以下で安定（pH 8.5、10分）
最適温度	45°C（トリス–HClバッファー）
ミカエリス定数	D–3–ヒドロキシブチレート 1.6 × 10-3M
単位定義	1単位は、アッセイ手順で指定された条件下で、37°Cで1分間に1μモルの3-ヒドロキシブチレートをアセトアセテートに□換する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	−20°C